

事業報告書

工組・支部名 : 北海道電気工事業工業組合 帯広支部
資料提出日 : 令和2年7月31日

1. 【事業名】 電気工事業コンプライアンス研修会
～組合員企業を守り、クリーンな業界づくりを目指して～

2. 【実施日時】 令和2年7月15日(水) 17時～

3. 【実施場所】 十勝電気工事業協同組合 2階 第1会議室(講師側)
組合員各社(受講側)

4. 【提言書2016との適合性】 本事業に当てはまる項目番号と提言書ページ数をご記入ください

- ①人材育成と後継者育成 (P. 5～) ②組合員の経営安定化の支援 (P. 12～)
③技術・施工品質の向上と経営能力の向上 (P. 16～)
④その他 ()

◎項目番号 :

◎提言書ページ :

5. 【事業目的】

経営者である組合員、後継者である青年部員、組合員企業に在籍の管理職の方や各種書類作成・届出事項を管理する事務職の方まで幅広く受講いただくことで、組合員企業のコンプライアンスを遵守した“安心・安全”経営に繋げ、組合員企業を守っていくことを目的に本研修を企画しております。また、組合に所属する組合員企業全体がコンプライアンス上、クリーンであることを醸成し、内外に対し安心して仕事を任せて頂ける・働ける業界をPRできるようになっていくことも期待しております。

6. 【事業内容】

- [1]電気工事業関連の法律(電気工事業法・電気工事士法・電気用品安全法)
[2]建設業法
[3]その他業界に関連する法律・制度・モラル事項(労働保険・社会保険・雇用環境関係の法令等)

上記のように幅広く、横断的に多岐に渡る内容を集約し、これまではそれぞれの項目ごと学ぶ必要があった内容について、電気工事業を営む上で欠かせない基本的事項を一度に学べるように構成しており、電気工事業に専門特化したカリキュラムとなります。

研修受講前に『自己チェックシート』で自社の状況を確認した上で、研修会を受講いただき、研修会はチェックシートに沿って「ありがちな違反例」等の事例も交えつつ進めます。受講後、自社に戻って改善を行っていただいた後、改めて自己チェックシートでチェックいただくことで、自浄効果を高めます。

7. 【参加員数】 25人

8. 【外部協力者】 なし

9. 【事業総額】 20,000円

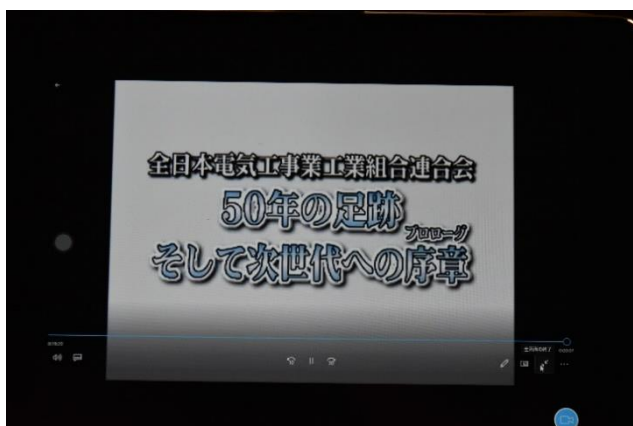
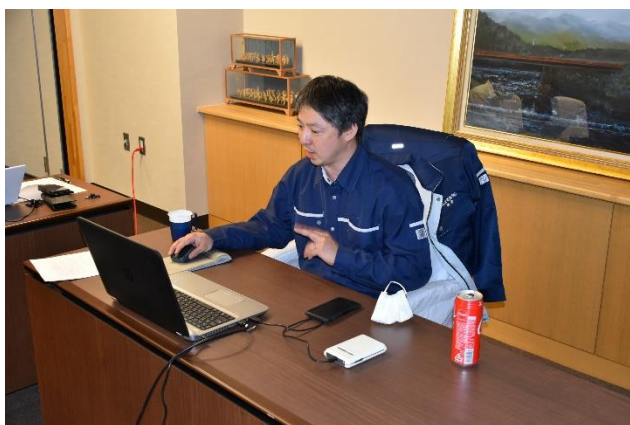
10. 【事業の成果】

今回はコロナウイルスの影響によりWEBでの研修会としました。研修内容は、全日電工連の研修内容に合わせ、電気工事業関連の法律、建設業法、その他の安全衛生等に関する法律等といった内容としました。改めて話を聞いてみると知らなかったことや、勘違いしていた内容があったと思います。今回の研修内容をしっかり理解し、クリーンな電気工事業界を目指しこれからの業務に繋げて行ければと考えています。

11. 【反省点または工夫した点】

- ・ 事前に自己チェックシートでチェックすることで自浄効果が高まりました。
- ・ ZOOMを使った研修を初めて試みました。今後このような状況下でも研修会開催ができる実績ができたこと。
- ・ 今回の研修会は聞いてるだけだったので、グループディスカッションや発表といった発言ができる場面も必要だと思いました。

12. 【別添資料（写真・動画等）】



【収支計算書（役員会用資料）】

		予 算 金 額	実 経 費	備 考
事業予算 ①		20,000	0	
収 入				
支 出				
		合計 ②	0	
収支 ①-②		20,000		